

令和3年度 石垣市立川原小学校 グランドデザイン

いい顔  いい声  いい心

学校教育目標

自ら学び たくましく生きる 心豊かな川原っ子の育成
☆よく考え 進んで学ぶ子（知）
☆豊かな心を持ち 思いやりのある子（徳）
☆ねばり強くたくましい子（体）

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 豊かな心の育成
- (3) 健やかな身体の育成
- (4) 自尊感情の育成
- (5) 開かれた学校づくり

重点目標

- ◇朝のボランティア活動・栽培活動（プロジェクトKの推進）
- ◇「特別な教科 道徳」の授業実践・工夫
- ◇交流学习・異年齢集団による活動
- ◇読書活動（Book タイムの推進）

豊かな人間性



健康・体力

- ◇元気タイムの推進
- ◇食後の歯磨きタイム・教育（健康）相談の実施
- ◇健康・安全教育の充実（交通安全教室・各避難訓練・薬物乱用防止教室など）

何ができるようになるか ○学校教育の基本

- ◇主体的・計画的に学ぶことができる
- ◇相手意識を持って、思いや考えを言葉で表現することができる
- ◇粘り強く課題に向き合い、やり遂げることができる
- ◇自分と周りの人や物を大事にすることができる
- ◇自分のよさを理解し自己存在感や有用感などを高めることができる

資質・能力の育成



何が身についたか ○学校評価を通じた学習指導の改善

- ◇学びの意味を理解し、学習活動の見通しを持っている
- ◇自分の考えを持ち、先生や友達と学び合い、課題解決の方法を見出している
- ◇状況が変化しても、主体的に判断し、最後までやりぬいている
- ◇自己の成長に気づき、自信を持って行動している

【子どもの実態】

- 素直で明るく元気である
- 自分のよさを自覚し自尊心が高まりつつある
- 思いや考えを言葉で伝えることができてきた
- 学習用具を忘れることがある

子どもの発達をどのように支援するか ○配慮を必要とする子どもへの指導



【めざす子どもの姿】

- 自分の考えを深め、共に学ぶ子
- 思いやりの心を持ち、協力し合う子
- 困難に屈せず、ねばり強く最後までやりぬく子

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ◇教育活動全体を通じた「自分の考えを持ち、広げ、新たな問へつなげる」学習活動
- ◇教育活動の質の向上を図るカリキュラムマネジメントの推進
- ◇縦学年のつながりによる責任感・役割意識

どのように学ぶか ○教育課程の実態

- ◇「川原スタンダード」の共通実践及び組織的な取組
- ◇単元を通して「身に付けさせたい力」の明確化
- ◇自分の学びのあしあとが見える「ノートづくり」
- ◇ボランティア・清掃活動及び「プロジェクトK」の充実

実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ◇校内研修の充実と共通実践
- ◇組織的な指導・SCとの支援連携

- ◇支持的風土のある学校・学級づくり
- ◇縦横の連携（近隣小中学校）

- ◇学びのあしあとが見える化する学習環境づくり
- ◇家庭、地域との情報共有及び連携・協働

安心・安全を守る

- 教育活動全体における安全対策（安全点検も含む）
- 「自分の命は自分で守る」防災・安全・健康教育
- 互いのよさを認め合い、安心して過ごせる教室・学校
- 保護者・地域による児童の見守り（交通安全指導・放送）



開かれた学校づくり

- 地域素材・人材を生かした授業及び体験活動
- 地域交流（敬老交流会、各地域行事への参加）
- 学校評議員会からの指導助言
- 学校情報の積極的発信・配布（学校・学級便り・ホームページ等）

